

No.	質問項目	回答
1	<p>(要望)インターネット未接続時の場合Android Studioにてアプリケーションを作成できない。 Android Studioはインターネット接続環境を想定し、デフォルトでインストールされるライブラリがかなり限られています。Android Studioでアプリケーションを作成する場合、Project Templateを使用するのが一般的かと思います。例えばEmpty Activityを使用してアプリケーションを作成する場合、必要なライブラリをgradleが自動的にインストールしてローカルにキャッシュしますが、インターネットに接続されていないとビルドすることができません。また最低限使用できるライブラリが不明な場合、アプリケーションを作成することが困難であると考えます。</p> <p>・インストール済みのAndroid Studioにおいて、事前にProject Template作成し使用可能にしていただけないか？</p> <p>・どのライブラリが使用可能かを提示していただけないか？</p> <p>・開発環境のbuild.gradleを公開していただけないか？（ProjectおよびModule）</p> <p>※初回インターネット接続時にgradleのライブラリバージョンが更新になり、2回目以降同一のProject Templateを作成しようとしてもエラーになります。事前に準備していただける場合はプロジェクトを2回作成した状態で準備していただくことを要望します。</p>	<p>要望は承りました。 競技委員会にて検討し、必要に応じて対応します。</p>
2	<p>(要望)インターネット未接続時の場合Android StudioにてAndroid Emulatorを作成できない。 インターネット未接続の場合、Androidエミュレーターの作成に必要なSystem Imageが存在しません。また、Androidエミュレータ上でアプリケーションを動作させる場合、追加のライブラリが必要となるため、一度もアプリを起動していない状態でのオフラインモードではアプリケーションを動作させることができません。</p> <p>・インストール済みのAndroid Studioにおいて、事前にAndroid Emulatorを作成し使用可能にしていただけないか？</p> <p>・どのデバイス、APIレベルのAndroid Emulatorが使用可能かを提示していただけないか？</p>	<p>要望は承りました。 競技委員会にて検討し、必要に応じて対応します。</p>
3	<p>(要望)AndroidのAPIレベルを事前に公開していただけないか。 模擬課題ではAndroid API 21を使用すると書いてありますが、競技課題概要には記述がありません。 Android APIレベルが不明である場合、無数にあるAPI固有のセキュリティ設定などをすべて網羅しなければアプリケーションが動作しなくなるため、競技が困難となります。</p> <p>・使用するAPIレベルを公開いただけないか？</p>	<p>要望は承りました。 競技委員会にて検討し、必要に応じて対応します。</p>

No.	質問項目	回答
4	<p>(要望)競技概要に提示されたConnector/JのバージョンではAndroidからMariaDBへの接続ができない。Connector/J 2.6.0が必要としているjava.sql.DriverActionがAndroid SDK上に実装されておりません。したがってAndroid上で使用した場合エラーとなります。</p> <p>・ Connector/Jの使用バージョンを1.8.0に変更していただけないか？。</p> <p>Connector/Jは1.8.0であればNexus 5 APIレベル21~30までの間で動作を確認しております。またConnector/Jの2.4.4まではAPIレベル26~30で動作することを確認しております。</p>	<p>要望は承りました。</p> <p>競技委員会にて検討し、必要に応じて対応します。</p>
5	<p>(要望)選手の作業風景を撮影させていただけないか？</p> <p>支援していただいている方々への報告に使用するため、選手の表情などを撮影させていただきたい。</p>	<p>認められません。</p>
6	<p>(提案)ハードウェアの障害発生時でも競技時間の延長が認められないとあります。選手に過失のないトラブルにより発生した競技中断時間の延長は認められるべきではないでしょうか？</p> <p>競技委員の判断で認めていただきたい。</p>	<p>認められません。そのようなことが起こらないように、下見時間に十分確認を行ってください。</p>
7	<p>MariaDBについて、データベースサーバが用意された場合でもMariaDBを操作するツール（MariaDB Heidi SQL）などはクライアントPCに提供されますでしょうか？</p> <p>SQLをクライアントから発行できない場合、DBの確認が不可能になります。</p>	<p>提供されません。なお、今回の選考会では、データベースサーバを別途用意することはいたしません。</p>
8	<p>競技で使用するノートPCのスペック（CPU、メモリ）はどれくらいのものを想定されているのでしょうか？</p> <p>Android StudioとAndroid Emulatorを使用する場合、PCスペックがEclipse + Javaの場合よりも必要とされます。特にメモリについては16GB以上のスペックでないとビルドやアプリケーションの起動などの不要な部分に時間がかかってしまい競技性が大きく低下すると考えます。</p>	<p>PC競技に支障がないものが用意されます。同一のPCを使用しますので、アプリケーションの動作速度などの条件は、全ての選手で同一です。そのため、選考会としての支障はありません。</p>
9	<p>本予選会の指導者の引率人数に制限はありますか？また観客は来場できますでしょうか？</p>	<p>選考会は無観客で開催されます。</p> <p>選手1名につき関係者の付添は1名で制限されます。</p>
10	<p>模擬課題 2. ユーザ登録機能の作成について、住所の入力支援の項目がありますが、INFORMATIONのユーザ登録には住所の記載はありません。ユーザ登録時に住所も登録するという認識でしょうか？</p>	<p>INFORMATIONの記載漏れです。模擬競技課題を修正いたします。ユーザー登録時には郵便番号を含む住所の入力を行います。</p>
11	<p>模擬課題 1. 画面の作成と動作確認ではAVD、2. ユーザ登録機能の作成では配布されたAndroidタブレットにて確認するとありますが、両デバイスともにNexus5 API 21 x86を開発対象としているという認識でしょうか？</p>	<p>模擬競技課題記載の通りです。</p>

No.	質問項目	回答
12	<p>選手自身が用意し、競技中に使用可能なものについて以下の物品の持ち込みを許可していただけませんか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 水筒 ・ 眼鏡、眼鏡ケース ・ 時計 ・ ストップウォッチ（作業時間の管理に必要） ・ 座布団（腰痛対応） ・ 寄せ書き（職場からの） 	<p>・ 水筒 使用機材を破損させる恐れがあるので、競技エリア内での使用は認めません。水分補給は競技中のトイレの使用と同じように、競技補佐員立ち会いの下で競技エリア外で行ってください。</p> <p>・ 眼鏡、眼鏡ケース スマートグラスのようなものでなければ、眼鏡の使用は可能です。眼鏡ケースを持ち込むことは認めますが、競技中に机の上に出してはいけません。</p> <p>・ 時計 スマートウォッチのようなものでなければ、時計の使用は可能です。ただし、目覚まし時計などの大型のものや大きな音が出るものは認めません。なお、競技エリア内には選手に見えるように、時計（基準時計）が用意されます。また、競技用PCにも時刻を表示する機能があります。</p> <p>・ ストップウォッチ（作業時間の管理に必要） 認めません。</p> <p>・ 座布団（腰痛対応） 事前に競技補佐員のチェックを受けた上での使用を認めます。</p> <p>・ 寄せ書き（職場からの） 大きさなど、詳細が分からないので判断できません。選考会当日に競技委員の判断を仰いでください。</p> <p>どのような意図で「眼鏡」や「時計」などの持ち込みを尋ねられているか、計りかねています。競技委員会としては、全ての持ち物や装備品についての問い合わせに、一つ一つ回答することができません。まずはご自身で、その物品が使用出来ないことによって競技遂行に支障が生じるかどうかで判断を行い、判断がつかない場合は問い合わせをして下さい。</p>
13	<p>昼食について、一日目、二日目ともに選手にはお弁当が配布される予定でしょうか？ 理由) 昼食手配準備のため。</p>	<p>選手への昼食は弁当が手配されます。</p>
14	<p>模擬課題について、「3. タブレットアプリ開発」では「1. 画面の作成と動作確認」や「2. ユーザ登録機能の作成」でインポートしたデータや作成したソースコードを使用可能でしょうか？ 理由) 可能/不可能で時間内に作成できる課題の想定規模が変動するため。</p>	<p>模擬課題として作成したものを模擬課題内で継続して利用することは、問題ありません。</p>
15	<p>模擬課題について、「4. プレゼンテーション・デモンストレーションの準備」では、実際に作成したアプリケーションを起動しスクリーンショットをとる、またデモとして実際作成したアプリケーションを操作することは可能でしょうか？ 理由) 可能/不可能で時間内に作成できるプレゼンテーションの想定規模が変動するため。</p>	<p>スクリーンショットの利用は問題ありません。また、デモンストレーションは「実演」ですので、実際に作成したものを使用してください。なお、選考会では、プレゼンテーション・デモンストレーション時のソースコードの改変は禁止します。改変が認められた場合は、失格となります。</p>
16	<p>下見の時間に関して、メモを取り持ち帰ることは可能でしょうか？ 理由) PCのスペックやソフトウェアのバージョンを記録するため。</p>	<p>可能です。</p>